

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	音楽文化ホール・ベルフォーレ津山
(2) 指定管理者	所在地 津山市新魚町17番地 名称 津山街づくり株式会社 代表者 代表取締役 菅田 茂
(3) 公の施設の所管部署	津山市観光文化部文化課
(4) 指定期間	令和 4年4月1日 ~ 令和 9年3月31日
(5) 評価対象期間	令和 4年4月1日 ~ 令和 5年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	25,265人（前年度 17,299人）
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理業務及び自主文化事業等 （自主文化事業）映画22件, ピアノリレーコンサート及びベルフォーレ発表会（中止） （共催事業）クラシックコンサート、津山音楽コンクール、映画上映 ・年間稼働率98.0%（前年度94.7%）

3 収支の状況

(1) 収入 （指定管理者の収入）	<p>総額 67,962千円（前年度決算額74,328千円）</p> <p>指定管理料 57,272千円 利用料金収入 6,645千円 自主事業収入 2,061千円 その他の収入 1,984千円</p>
(2) 支出 （指定管理者の支出）	<p>総額 74,547千円（前年度決算額73,969千円）</p> <p>主な支出 人件費 19,912千円 光熱水費 8,700千円 修繕・消耗品費等 335千円 委託料（施設管理） 7,910千円 事業費 1,878千円 負担金・公租公課 7,517千円 共益費・修繕積立金 27,569千円 その他 726千円</p>

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの対応と運営面に関しては、全体的に良い評価を得ています。細やかな打ち合わせや円滑な催事の進行、丁寧な対応などが高く評価されました。 ・技術面（照明・音響など）についても高い評価を得ています。参加者からは照明や音響の品質が高く、満足度が高かったとの意見がありました。 ・一方で、器具や備品に関しては、いくつかの不具合が指摘されています。アンケートの回答者からは、一部の器具や備品に問題があり、改善が必要との意見がありました。
(2) 指定管理者の自己評価	<p>新型コロナウイルス感染症の対策方針の緩和に伴い、施設の休館や利用制限の影響を最小限に抑えることができました。</p> <p>リハーサル室の単独利用においても、前年に引き続き、新規団体や個人の増加、そしてリピート利用の増加により、利用者数と稼働率が向上しました。</p> <p>また、利用者が安心して本番を迎えられるよう、詳細に事前打ち合わせをするなど利用者サービスの向上にも取り組み、利用者から高い評価を得ることができました。</p> <p>自主事業では、一部の企画を断念せざるを得ない状況ではありましたが、「ダウン症のピアニストとプロの演奏家（新日本フィルヴィオラ奏者 吉鶴洋一）によるクラシックコンサート」や「岡山県北音楽コンクール」などを実施しました。これらのイベントに多くの来場者があり、地域に貢献しました。</p> <p>映画事業では、人気作品の上映を積極的に行い、来場者数が増加しました。映画事業においても感染症対策を徹底し、安全な環境で上映を実施しました。</p> <p>今後は、新しい企画に取り組んで、ホールの利用拡大及び利用者の満足度向上に努めます。</p>
(3) 市の評価	<p>前年比で利用者数が大幅に増えており、リハーサル室の単独利用促進や映画事業での人気作品の選定など利用者数を伸ばす取り組みが功を奏していることが見て取れる。また、一部は断念されたものの自主事業を実施し集客を図ることで、施設の利用促進に積極的に取り組まれている。アンケート調査でもスタッフの対応や運営面が利用者から高い評価を得ており、利用しやすい施設運営がなされている。</p> <p>電気代の高騰により水光熱費が増大し、収支のバランスをとることが難しい中ではあるが、今後も引き続きホールの利用拡大などを図りながら収入確保に努めていただきたい。</p>